

## 平成30年度 第2回 支援相談員部会研修会レポート

記載者：介護老人保健施設なでしこ 支援相談員 兼本一成

< 日時 > 平成31年2月21日 13:30～16:00

< 会場 > 山口県セミナーパーク 研修室103

< テーマ > 老健として生き残っていく為に Part2

< 内容 > 13:30～開会宣言 グループワークの説明

13:45～15:30 グループワーク・各グループで話し合った内容の発表

16:00～閉会宣言

第2回研修会は『老健として生き残っていく為に Part2』と題してグループワークを実施しました。第1回でも新たに導入された在宅復帰支援評価や細分化されたリハビリマネジメント加算等を議題の中心に同様のグループワークを行いました。盛況につき『Part2』と銘打っての開催の運びとなりました。

資料作成にあたっては第1回研修会終了後に各施設に配布した『まとめ資料』を基に、第1回では時間切れで話し合えなかった議題を新たに盛り込んで資料化しました。またグループは事前に希望を募ったうえで、入所5グループ、通所2グループに分けました。

当日は資料をもとに話し合いを進めました。第1回から半年近く経て、当時よりも上の施設区分やリハビリマネジメント加算を算定することができるようになった施設も多く、そのような施設は自己の振り返りの場として「私の施設はこうしているがあなたの施設はどうしているのか？」と積極的に意見交換を行っていました。また今後上の加算を目指す施設は、実際の成功事例から具体的な取り組み方法を学ぶことができました。

上記の議題以外にも直近の監査の様子や、利用者や職員の獲得方法等、話し合った内容は多岐に渡り、このような場でないと聴けない事や、同じ職種だからこそ相談できる話し合うことができ、各グループともに有意義な時間を過ごすことができました。

